

2018年

7月16日(月・祝)

海の日

13:30開演

(13:00開場・16:30終了予定)

エルガーラホール

8階 大ホール

※西鉄福岡(天神)駅より徒歩約3分

同日、会場に隣接する
大丸パサージュ広場において
記念イベントを開催!!
ぜひお立ち寄りください!

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群

世界遺産登録一周年記念

シンポジウム

「海がつなぐ、いのりの島と世界」

聴講無料
要申込
(先着 600名)

プログラム

- ・ 開会行事
- ・ 遺産群紹介映像上映
- ・ 講演「人類共通の宝、世界遺産は今」
河野俊行(国際イコモス会長
・九州大学法学研究院主幹教授)
- ・ 講演「東アジアの海洋文明と海人の世界」
秋道智彌(山梨県富士山世界遺産センター所長
・総合地球環境学研究所名誉教授)
- ・ パネルディスカッション
「“神宿る島”が語る、人と世界をつなぐ海」
コーディネーター：佐藤信(人間文化研究機構理事)
秋道智彌、河野俊行、溝口孝司(九州大学教授)

古来、人々は海とともに生き、厳しい自然を越え交流する中で、いのりが生まれました。2017年7月に世界遺産に登録された「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群は、東アジアの海に生きる人々の文化を伝える遺産群です。この遺産が人類共有の宝となったことは、どのような意味を持つのでしょうか？最新の世界遺産の動向を踏まえ考えます。

講演者・パネリスト紹介



河野 俊行

国際イコモス会長・九州大学法学研究院主幹教授
文化財の違法取引を防止するための法規制の問題などに取り組んでいる。2017年には、ユネスコの諮問機関として、世界遺産登録の審査やモニタリングを行う国際非政府組織(NGO)・イコモス(ICOMOS(国際記念物遺跡会議))の会長に、日本人で初めて選出された。



佐藤 信

人間文化研究機構理事
遺跡や出土文字資料など幅広い歴史資料を活用した古代史研究を展開している。本遺産群の専門家会議副委員長として、世界遺産推薦書の作成にも尽力。近年の歴史ブームで話題となっている、山川出版社の日本史教科書の執筆にも携わっている。近著に『古代東国の地方官衙と寺院』『水中遺跡の歴史学』など。



秋道 智彌

山梨県富士山世界遺産センター所長・総合地球環境学研究所名誉教授
日本、東南アジア、オセアニアの漁撈民を中心とした生態人類学の調査・研究活動を行っている。2016年に開館した山梨県富士山世界遺産センターの所長も務める。近著に『海に生きる』『漁撈の民族史』など。



溝口 孝司

世界考古学会議会長・九州大学教授
甕棺(かめかん)墓地をはじめとする葬送行為の変遷からみた北部九州における弥生時代の社会構造の変動の研究に取り組み、研究成果を広く国内外に発信している。世界最大の考古学の国際学会である世界考古学会議の会長を2013年から務める。近著に『日本の考古学』など。

2018年
7月16日(月・祝) 13:30~16:30
(開場13:00)

エルガーラホール 8階大ホール
(福岡県福岡市中央区天神1-4-2)

- 地下鉄 ■ 空港線天神駅より徒歩約5分
七隈線天神南駅徒歩より約1分
- 西鉄電車 ■ 西鉄福岡(天神)駅より徒歩約3分
- J R ■ 【タクシー】J R 博多駅よりタクシーで約10分
■ 【地下鉄】博多駅より天神駅まで5分
→天神駅より徒歩約5分
- 福岡空港 ■ 【タクシー】福岡空港よりタクシーで約20分
■ 【地下鉄】福岡空港駅より天神駅まで11分
→天神駅より徒歩約5分



申込方法 EメールもしくはFAXで、氏名及び電話番号をお知らせください。

申込先 …福岡県世界遺産室

定員
600名

①Eメール sekaiisan@pref.fukuoka.lg.jp ②FAX 092-643-3163

※メールのタイトルを「シンポジウム申込」としてください。※頂いた個人情報は受付管理のみに使用します。
※定員に達し次第、受付を終了いたします。受付終了は下記ホームページにてお知らせします。
※申込確認のお返事は行っておりません。定員超過の場合は事務局より連絡いたします。

申込フォーム(FAX用)

氏名

電話番号

お問い合わせ

福岡県世界遺産室
〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7
TEL: 092-643-3162
FAX: 092-643-3163
E-mail: sekaiisan@pref.fukuoka.lg.jp
HP: <http://www.okinoshima-heritage.jp/>

